うさぎ組だより

平成２９年度　３月

尚徳福祉会　生麦保育園

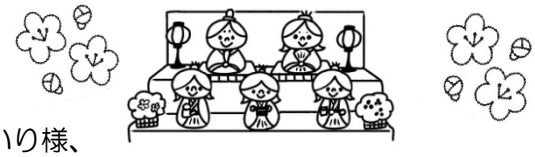
今年度も残りわずかとなりました。この一年間を振り返り、出来ることに挑戦する気持ち、一人ひとりが自分のペースで大きく成長した姿を嬉しく思います。来年度に向け、皆で少しずつ準備をしながら、残りわずかの日々も子どもたちと思いっきり楽しみたいと思います。

お店やさんごっこ

ごっこ遊びを楽しみに準備を頑張ってくれた子どもたちのおかげで素晴らしい行事となりました。当日がくるまでも、ニコニコマングループのお兄さんお姉さんと協力して、皆で頑張ったよい思い出となったことでしょう。当日は、各お店で衣装を着て、これからお店がオープンするとなったときのワクワク感は嬉しくてついつい笑顔になってしまう様子が見られました。また、乳児組さんが参加してくれたことで、お兄さんお姉さんになった気持ちが大きく、「すごいでしょ！」と自信に満ち溢れ、優しく案内や声掛けをしてあげていました。

何より、いつも近くで見ているお買い物をする憧れのお母さんに近づけた体験が子どもたちの喜びとなっていました。

ひなまつり



ひなまつり製作をしました。紙コップに千代紙を好きな大きさにちぎって着物をイメージして貼りました。顔はおだいり様、おひな様で表情や髪型、色を変えて出来ていく過程を楽しんでいました。

出来ることも多くなり、自分で作る楽しさと同時に難しさも感じています。上手に出来たという感情だけでなく、上手に出来ないという感情も抱くことがあり、「出来ない」「悔しい」気持ちもまた、大切な気持ちで、頑張ったからこそ良い作品になり、喜びも大きいものになると思います。

節分

子どもたちにとって楽しい日にもなりましたが、逆に何より怖い思い出になったようです。鬼が登場した瞬間、逃げ回り涙する子が多くいました。「こわいよー」と先生の足をつかむ力は今までにない強さでびっくり！しかし、中には、勇敢に立ち向かう子も…。泣く友達と先生を頑張って守ってくれました。しばらくは、鬼のキーワードに焦っている様子でした。

給食は、いつもより口数が少なく、夢中で恵方巻をほうばる姿が可愛かったです。

懇談会

お忙しい中、ご参加頂きありがとうございました。この一年間の子どもたちの成長を少しでも伝えられていたら嬉しく思います。

☆ありがとうございました☆

この一年間、子どもたちの笑顔に毎日たくさん元気をもらいました。一緒に笑ったり、泣いたり本当に楽しく過ごすことが出来ました。

また、保護者の皆様には、ご理解とご協力頂き、本当にありがとうございました。